

## ① 自治会活動・地区コミュニティ活動について

自治会・地区コミュニティは、地域の環境や災害時の互いの支援など重要な役割があると思う。しかし残念ながら自治会離れが進み、毎年加入率は減少するばかりである。

先日も自治会の支援を条例制定し、進めている自治体を訪問した。ここでは不動産会社の協力も得て、来客者に自治会加入を進めてもらう協定を結んでいた。また自治会会員には地元商店のサービスを受けられるなど工夫を凝らしていた。長与町でも先進的な取り組みが必要と考える。

地区コミュニティにおいても重要な役割を果たす組織だが、本町での地区コミュニティの役割があいまいのように感じる。

以上の状況を踏まえ以下質問する。

- (1) 自治会加入の減少の対策はどう考えているのか。
- (2) 自治会活動の負担軽減策として、配布物など負担を減らす考えはないか。
- (3) 立川市では絆カードを自治会会員に発行し、地元商店のサービスが受けられていた。本町でも導入してはどうか。
- (4) 様々な事業所と自治会加入促進の支援協力の依頼ができないか。
- (5) 地区コミュニティの役割をどのように考えているのか。
- (6) 活動に対する財政的な支援などを増やす考えはないか。

## ② 住宅リフォーム助成制度について

長与町では平成24年9月から平成25年3月まで、住宅リフォーム助成制度を取り組んできた経緯がある。この制度は現在ある3世代同居・近況促進事業や住宅性能リフォーム助成制度と違い、条件や工事内容が大幅に緩和させていた制度であった。

平成24年は500万円の予算に対して、本町の工事総額は約7,185万円。25年度は予算1,000万円に対し、工事総額が約1億5,000万円だった。経済効果は1.4倍から1.5倍の実績である。町民からは制度を復活してほしいとの声もある。

全国では昨年まで573の自治体を実施している。本町でも地域経済の促進、地元事業所支援に有効な住宅リフォーム助成制度が復活できないか質問する。